

映画「ワンヘルスワンライフ」(仮)作品概要

1. 企画意図

現代に生きる私たちはあらゆる局面で分断された世界に生きている。コロナ禍で顕著になった外界と隔絶された「個」、依然高水準の自殺者数、ひきこもり、家庭内暴力。飼育放棄、育児放棄。地域や人との絆の希薄さに起因する事件が後を絶たない。分断から連帯へ。憎しみから共感へ。人も動物も自然環境もひとつのものとして捉え、その相互関係を明らかにしようとするワンヘルスの理念を感性に訴える映画という媒体を通して、ワンヘルス先進地である筑後地方から、全国へ、そして世界へと発信したい。なお、本作の制作過程は、オーディションから撮影、上映まで県民・市民参加のもと行い、地域の観光資源・文化資産の発掘と発信、それらを通じた交流人口の増大および郷土への誇りの醸成も目的としている。

2. 物語

江崎堇（26）が7歳の頃、母は家出をし、家族は離散した。
東京に出て、我武者羅に青春時代を生きて来た堇は、若くして病に倒れる。
病気を契機に健康の大切さに目覚めた堇は、これまでの生活環境を変えるべく、妹の櫻（24）が今も住む故郷・筑後平野の田園都市に帰省する。
そこで出会う農業青年、獣医、そして2頭の捨て犬。
時に反発し、時に共感しながら、堇は穏やかな暮らしを取り戻そうとしていた。
そんなある日、知り合った青年が、動物の殺処分の関係者であることを知る。
さらに、隣町に自分を棄てた母が住んでいるという情報が寄せられ、堇の心は大きく揺れ始める――。

3. 作品概要

監督：瀬木直貴 脚本：杉山嘉一
プロデューサー：芝田良倫・白川雄也ほか
出演：著名な俳優陣に加えて公開オーディションで選出する地域キャストを交えて構成
撮影時期：2026年10～11月（予定）
公開時期：2027年秋（予定）
後援：福岡県・筑后市・みやま市 ほか申請中
製作：ワンヘルスムービープロジェクト製作・上映実行委員会（委員長：山村曜子）

4. スケジュール

2026年

6月30日 製作発表
8月22日・23日・29日 公開オーディション(九州芸文館)
9月 ワークショップ
9月下旬 メインキャスト・地域キャスト発表
10月中旬～11月下旬 現地撮影開始(約4週間)

2027年

3月 追加撮影
5月下旬 完成・初号試写(予定)
8月 宣伝開始・タイアップイベントスタート(予定)
秋 全国ロードショー(予定)